



東俣野

1月号

東俣野小学校 学校だより

令和4年1月11日

新しい年を迎えて

学校長 岡田 浩

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、地域・保護者の皆様より多大なるご理解ご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。本年も変異株の影響等でまだまだどのような状況となっていか大変心配ではありますが、地域・保護者・学校が一緒に力を合わせて子どもたちのために頑張っていきたいと考えておりますので、皆様どうぞ今年もよろしくお願い申し上げます。

さて、思い起こせば夏休み明け、8月末までは臨時休業となり、9月の1か月間は分散登校でした。10月ようやく緊急事態宣言が解除され、新規感染者数も落ち着いてきました。11月27日（土）には予定通り待ちに待った土曜参観を行うことができ、教室で子どもたちの学習活動の様子をご覧いただくことができました。1年生は勿論のこと、2年生にとっても初めての教室での授業参観となりました。保護者の方々の思いを考えますと、ずっと長い間の胸のつかえのようなものが少しは取れたような気がしました。その日の午後には、東俣野小学校風の会の皆様と教員との風の試作会が開かれ、1年生から6年生までの6種類の風の作り方を風名人さんたちより教えていただくことができました。各学年ごとに行われる風づくりにも名人の皆様が来てくださり、子どもたちに風づくりを伝授してくださることになっています。昨年度よりは少しではありますが、前進することができました。今月28日（金）には例年通り地域の方々のご厚意により田んぼをお借りして風あげ大会を行う予定です。

心配しておりました4年生の愛川体験学習、5年生の清水体験学習、6年生の日光修学旅行の宿泊行事および1、2、3年生の遠足・社会科見学もお陰様で無事に行うことができました。特に宿泊行事では、感染症対策として、出かける前2週間、後2週間、児童だけではなく、ご家庭の皆様も体調管理等にご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。

12月13日には、3～6年生は、中央公園で持久走大会を行いました。当日を迎えるまで一生懸命に練習を積み重ねてきました。自己ベストを出した子も多くいました。何より全員が自分のベストを尽くしてゴールまで無我夢中になって走る姿に今年もたくさんの感動をいただくことができました。

いよいよ最高学年の6年生は、東俣野小学校に登校してくるのも残り40日あまりとなりました。全教職員と在校生と力を合わせて、最高の6年生ありがとうの会と卒業式となるようにしていきたいと思っております。保護者・地域の皆様も、何卒ご理解ご支援の程よろしくお願いいたします。